

実験動物用3DマイクロX線CTのご紹介 <CosmoScan GX II>



mediford
A Member of PHC Group

メディフォード株式会社
熊本研究所 薬理研究部

マイクロX線CT装置：CosmoScan GX II



小動物に対する画像撮影および解析を行うためのX線CT装置

(麻酔下で生体の撮影が可能であり，病態を経時的に観察できる)

CosmoScan GX II 仕様概要

リガク社製 (2022年導入)

X線管 管電圧：30 kV～90 kV
 照射面積：10～15 μm

サンプルベッド ラット用：W80×D450 mm (最大)
(試料台) マウス用：W35×D450 mm
 生体サンプル(臓器・骨など)用：W12×D100 mm(最小)

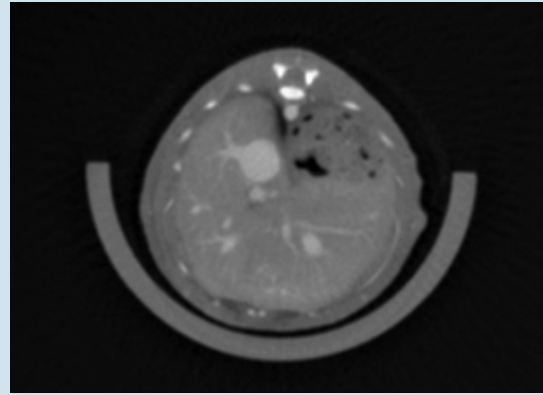
X線照射時間 3.9秒～57分 (撮影モードによる)

※X線照射線量は，撮影条件により異なる

画像取得例：マウス

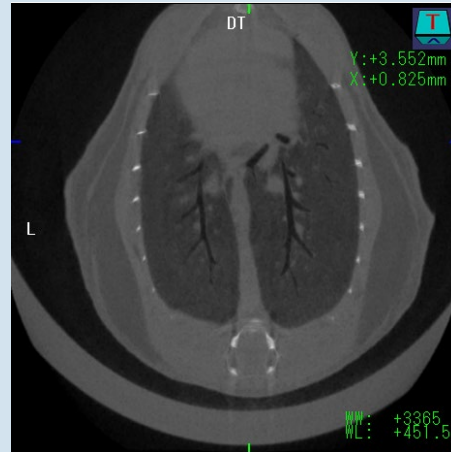
腹部断面図

- Slc:ICR
- 6週齢
- ♂
- 造影剤投与後撮影
- 皮下脂肪および内臓脂肪の計測に利用



肺

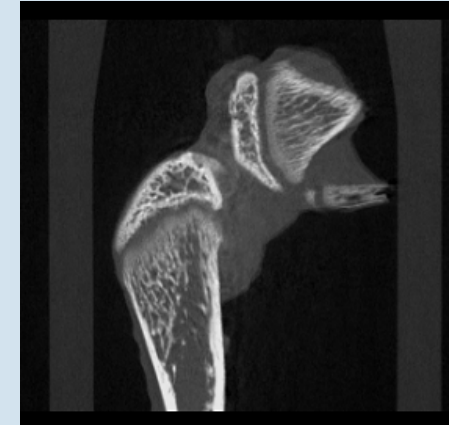
- C57BL/6N
- 12週齢
- ♂
- 造影剤なし



肺の炎症部位について、画像診断
および体積算出が可能

大腿骨

- Slc:ICR
- 6週齢
- ♂
- 造影剤なし



皮質骨および海綿骨の計測により、
骨密度およびBMPの算出可能

撮影可能臓器・評価項目

- ✓ 肺（炎症部位の体積：肺炎，肺線維症など）
- ✓ 骨（骨密度，骨体積，BMD値）
- ✓ 脂肪（体脂肪面積・体積）

※上記以外の評価も，お気軽にご相談ください。

お問い合わせ



私たちだから、できることがある。

Webお問い合わせ / 資料請求



<https://www.mediford.com>